

## 平成28年7月 水産物部 主要品目の市況

	種類	品目	市況の概要	H28年7月 数量 (トン)	H28年7月 平均単価 (円)	前年同月比 (数量)	前年同月比 (平均単価)
1	生 鮮	まぐろ (本まぐろ)	メキシコ養殖物が大幅に増加したため、前年同月と比べ取扱数量が増加しましたが、平均単価は低下しました。	30	2,214	127%	83%
2		めばち	取扱数量は増加しましたが、品質が悪かった為に単価安となりました。	7	645	138%	60%
3		はまち	前年同月と比べ取扱数量は低下し、平均単価は増加しました。	20	994	88%	103%
4		あじ	九州中心の入荷で取扱数量が増加し、単価安となりました。	115	379	136%	71%
5		いか	青森、北海道中心の入荷となりました。	57	554	91%	105%
6		かつお	勝浦、気仙沼中心の入荷となりました。単価高となり、取扱数量が減少しました。	117	382	92%	109%
7	冷 凍	めばち	取扱数量及び平均単価ともにほぼ前年同月並みでした。	84	1,040	99%	102%
8		いか	新漁が始まっていますが、いかの成長が遅く大型サイズの価格が高騰しています。	40	676	75%	116%
9		さけます	前年同月と比べ取扱数量はやや減少し、平均単価も低下しました。	67	844	95%	94%
10	加 工	さけます	チリ産は高値横ばいで推移しています。	89	955	83%	112%

### 【用語解説】

保合(もちあい)：価格が動かず同一水準を保っている状態  
 強含み(つよふくみ)：価格が高くなろうとしている状態  
 弱含み(よわふくみ)：価格が安くなろうとしている状態  
 横ばい：相場が上へも下へも動かないこと